

人権教材

他にも多数の作品を
収載していますので、
是非ご活用ください。

小学生のための人権 パート① 思いこみに気づく

〈DVD/14分〉



実際の人権問題を通して、思いこみと人権について考えます。テーマ1では、ホームレスの人々について考えます。普段ホームレスの人にとどのようなイメージを抱いているか、それは「思いこみ」ではないかということ、ホームレスの人や支援する人々のインタビューを通して考えます。テーマ2では、身体障害者の女性の日常生活を追いながら、障害者へ抱いているイメージと、それは「思いこみ」ではないかということ、女性のインタビューも交えて考えます。日常に潜む「思いこみ」という名の差別や偏見を浮き彫りにし、人権について考えさせる内容になっています。

まじめで悪いか！

〈ビデオ/32分〉

人それぞれに長所短所があることを認めながら、互いに協力し合っていくことの大切さを描いた、実話を基にした作品です。

主人公の少年は、真面目で几帳面な性格をしていますが、真面目では嫌われると思い、学校の中ではおどけて見せていました。しかしそのように振る舞うことを苦痛に感じ、ありのままの自分でいられないストレスをため込んでいました。ある日、少年はとうとう日ごろの鬱屈を爆発させてしまい…。

原作は、中学生作文コンクール文部大臣賞受賞作品です。違いを受け入れ、認め合うことの大切さを描いています。



いぬとねことにんげんと

〈DVD/20分〉



人と動物の関わりについて考えるドキュメンタリー映画を、教材用に短くまとめたものです。

犬や猫を取り巻く世相や、捨て犬や捨て猫が処分される現状、そして処分される命を減らすための取り組みなどを通して、『いのち』について考えます。動物福祉先進国であるイギリスの様子なども盛り込み、『いのち』の重さや、『いのち』に違いはあるのかということ、人と動物が幸せに暮らしていくにはどうすればよいかを問いかけています。

申し込み先: 総合教育プラザ 教育資料室

TEL 027(230)9094 (月～金 9:00～17:00)

FAX 027(230)9099